

# 平成21年9月の完全失業率等の状況

京都労働局

## 1 概況

△「完全失業率」は、全国は5.3%、前月より0.2ポイント低下。  
近畿は6.2%、前月より0.5ポイント低下。

△「有効求人倍率」は、全国は0.43倍、前月より0.01ポイント上昇。  
京都府は0.48倍、前月と同水準。

全国の完全失業者数は原数値で363万人、前年同月差92万人増。

うち非自発的離職による者は153万人で、前年同月差68万人増。

正社員有効求人倍率は全国が0.26倍、京都が0.31倍。

## 2 主な指標

### (1) 完全失業率及び完全失業者数

		8月	9月	前月との増減
全国	完全失業率	5.5% (4.2)	5.3% (4.0)	0.2ポイント低下
	完全失業者数	361万人 (272)	363万人 (271)	2万人増加
近畿	完全失業率	6.7% (4.9)	6.2% (4.8)	0.5ポイント低下
	完全失業者数	69万人 (51)	65万人 (50)	4万人減少

※資料出所…総務省労働力調査、( )内は前年同月、失業率は季節調整値、失業者数は原数値

### (2) 有効求人倍率

		8月	9月	前月との増減
全国	有効求人倍率	0.42倍 (0.85)	0.43倍 (0.83)	0.01ポイント上昇
	有効求人倍率	0.48倍 (0.87)	0.48倍 (0.83)	同水準

※季節調整値、( )内は前年同月

### 【参考】

○年齢階層別完全失業率(全国・原数値)(%)

	男性	女性	合計
15～24歳	11.1	8.5	9.8
25～34歳	7.4	7.2	7.3
35～44歳	3.9	5.1	4.4
45～54歳	4.0	4.5	4.2
55～64歳	6.0	3.9	5.1

○求職理由別完全失業者数(全国・原数値)(万人)

	男性	女性	合計
非自発的 理由	107	46	153
定年・雇用契約の満了	30	10	40
勤め先や事業の都合	77	36	113
自発的 理由	60	53	114
学卒未就職	10	6	15
その他	38	39	77

※男女計各々について四捨五入のため、合計は必ずしも一致しない

合計	215	148	363
----	-----	-----	-----

※合計数値には、未回答等の集計数値を含む

# 全国、近畿及び京都の雇用失業情勢の推移

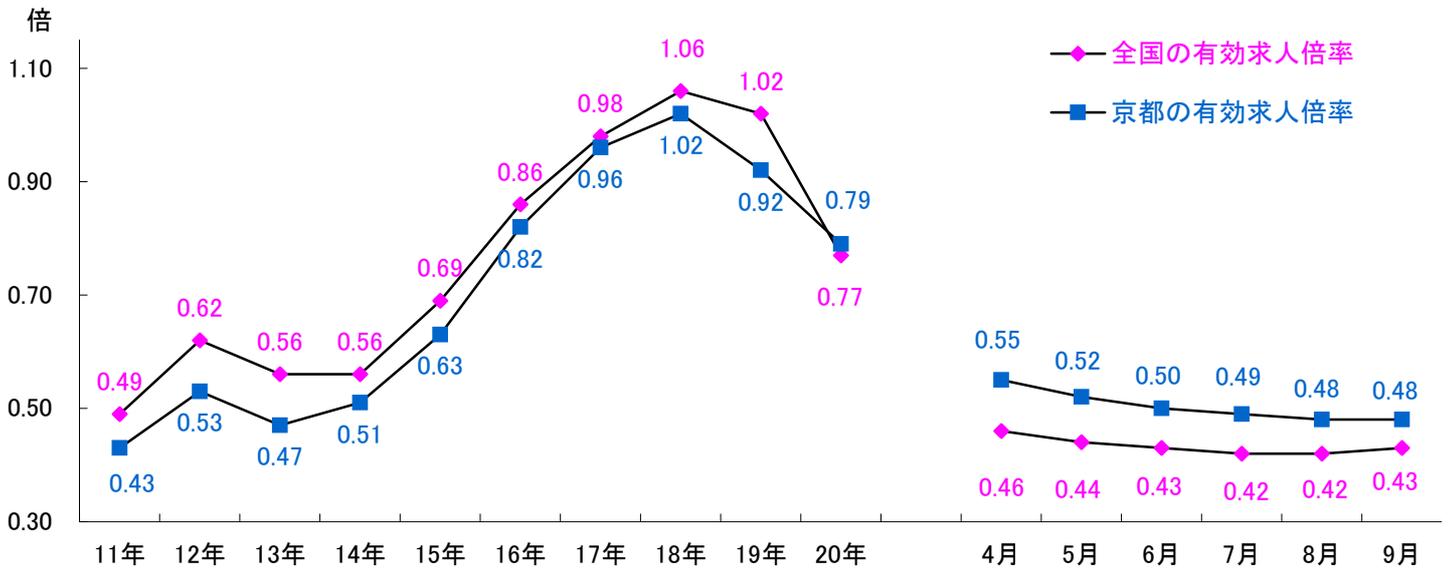
	年(年度)平均										21年					
	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全国の完全失業率 (%)	4.7	4.7	5.0	5.4	5.3	4.7	4.4	4.1	3.9	4.0	5.0	5.2	5.4	5.7	5.5	5.3
全国の完全失業者数 (万人)	317	320	340	359	350	313	294	275	257	265	346	347	348	359	361	363
うち非自発的 (万人)	102	102	106	151	146	118	100	88	83	88	134	151	161	163	164	153
近畿の完全失業率 (%)	5.6	5.9	6.3	6.7	6.6	5.6	5.2	5.0	4.4	4.5	5.4	5.1	5.9	6.3	6.7	6.2
近畿の完全失業者数 (万人)	61	63	67	71	69	58	54	52	46	47	58	53	61	64	69	65
京都の完全失業率 (%)	5.2	5.3	5.8	6.3	6.0	5.0	4.6	4.5	4.0	4.2						
京都の完全失業者数 (千人)	72	72	79	85	80	65	60	59	53	56						
全国の有効求人倍率 (倍)※	0.49	0.62	0.56	0.56	0.69	0.86	0.98	1.06	1.02	0.77	0.46	0.44	0.43	0.42	0.42	0.43
京都の有効求人倍率 (倍)※	0.43	0.53	0.47	0.51	0.63	0.82	0.96	1.02	0.92	0.79	0.55	0.52	0.50	0.49	0.48	0.48

※資料出所:総務省「労働力調査」

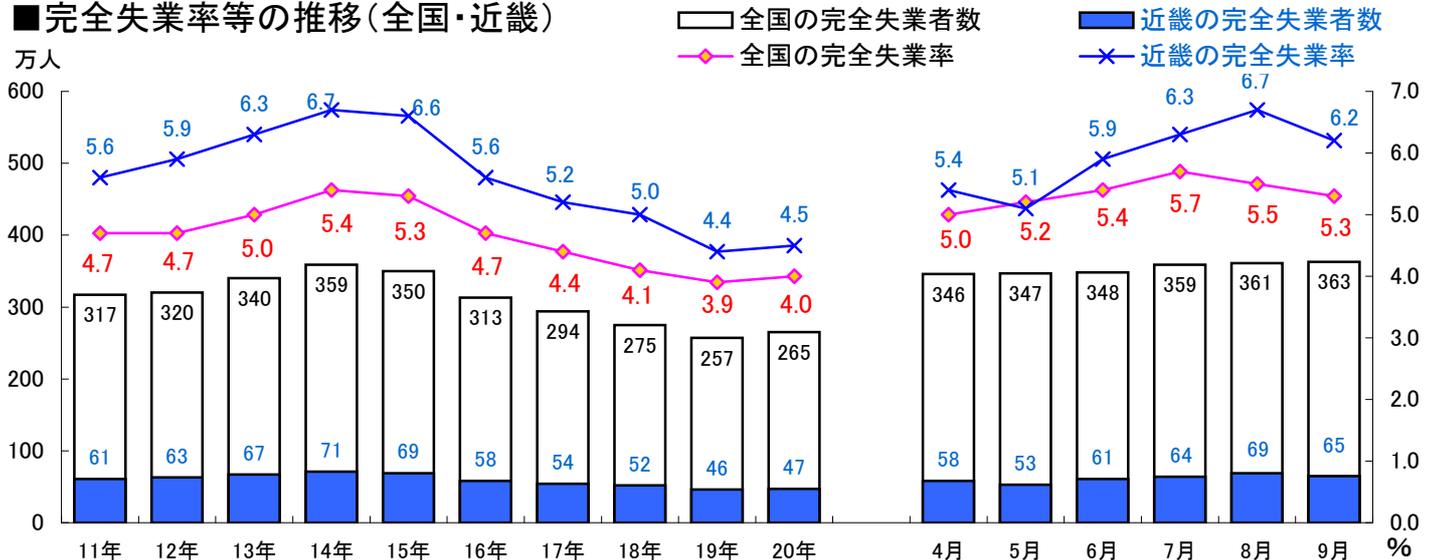
※完全失業率は年平均、有効求人倍率は年度平均

※京都府の失業率等は年平均のみ公表されている。

## ■有効求人倍率の推移(全国・京都)



## ■完全失業率等の推移(全国・近畿)



## 京都府の有効求人倍率等の状況

	有効求人倍率 <季節調整値> ( )は全国値	有効求職者の状況 <原数値>	有効求人 の状況 <原数値>	雇用保険 喪失件数の うち事業主 都合離職	完全失業率 の状況
平成21年 9月の状況	0.48 (0.43倍)	62,976人	30,715人	1,149人	近畿7～9月平均 6.4%
	8月 (0.48倍)	63,567人	29,094人	1,189人	近畿9月 6.2%
平成20年 9月の状況	0.83 (0.83倍)	49,660人	41,968人	936人	全国9月 5.3%
	8月 0.87倍	48,753人	40,717人	861人	近畿7～9月平均 4.7%
第三次平成不況 (デフレ不況) (平成13年度) 平成13年度数値	0.47倍 (0.56倍)	64,209人	30,389人	23,196人	近畿9月 4.8%
					全国9月 4.0%
第二次平成不況 (日本列島総不況) (平成10～11年度) 平成11年度数値	0.43倍 (0.49倍)	60,477人	26,199人	20,517人	全国 5.2%
					近畿 6.3%
第一次平成不況 (複合不況) (平成3～7年度) 平成7年度数値	0.46倍 (0.64倍)	46,489人	21,275人	12,124人	全国 4.7%
					近畿 5.6%
円高不況時 (昭和61～62年度) 昭和61年度数値	0.42倍 (0.62倍)	32,821人	13,884人	994人	全国 3.2%
					近畿 4.0%
第2次オイルショック (昭和52～53年度) 昭和52年度数値	0.42倍 (0.54倍)	32,363人	13,589人	1,472人	全国 2.8%
					近畿 3.1%
第1次オイルショック (昭和49～50年度) 昭和50年度数値	0.54倍 (0.59倍)	31,570人	17,149人	1,468人	全国 2.0%
					近畿 2.5%
					全国 1.9%
					近畿 2.2%

- 1 有効求職者数、有効求人数、雇用保険喪失件数のうち事業主都合離職者数の年度数値は月平均である。
- 2 京都の有効求人倍率の年度、全国の完全失業率の年及び、近畿の完全失業率の年・四半期及び月別は原数値である。
- 3 求人倍率の季節調整値で平成20年12月以前の値については、季節調整替えにより公表値とは異なる場合がある。
- 4 不景気の名称は政府の公式見解ではなく俗称で代表的なものを掲載した。

# 京都府内の公共職業安定所別有効求人倍率の状況

(パートタイムを含む原数値)

		有効求人倍率	有効求職者数 (人)	有効求人数 (人)
京都西陣	平成21年9月	0.56	21,739	12,079
	平成20年9月	1.00	16,910	16,876
	前年差(比)	0.44	28.6	28.4
京都七条	平成21年9月	0.53	15,025	7,942
	平成20年9月	0.86	12,086	10,412
	前年差(比)	0.33	24.3	23.7
伏見	平成21年9月	0.37	7,987	2,935
	平成20年9月	0.67	6,226	4,150
	前年差(比)	0.30	28.3	29.3
宇治	平成21年9月	0.36	6,226	2,272
	平成20年9月	0.80	4,711	3,747
	前年差(比)	0.44	32.2	39.4
京都田辺	平成21年9月	0.24	4,160	990
	平成20年9月	0.44	3,184	1,390
	前年差(比)	0.20	30.7	28.8
福知山	平成21年9月	0.52	3,526	1,817
	平成20年9月	0.97	2,772	2,675
	前年差(比)	0.45	27.2	32.1
舞鶴	平成21年9月	0.60	2,095	1,250
	平成20年9月	0.77	1,829	1,401
	前年差(比)	0.17	14.5	10.8
峰山	平成21年9月	0.64	2,218	1,430
	平成20年9月	0.68	1,942	1,317
	前年差(比)	0.04	14.2	8.6
出張所分を含む				
合計	平成21年9月	0.48	62,976	30,715
	平成20年9月	0.83	49,660	41,968
	前年比〔比〕	0.35	26.8	26.8

合計欄の有効求人倍率は季節調整値

# 正社員の求人状況 - 京都 -

■ 有効求人 (原数値)    
 ■ 正社員の有効求人    
 ■ 京都府の正社員有効求人倍率    
 ○ 全国の正社員有効求人倍率

